

遵义市 2023 届高三年级第三次统一考试

日 语

(卷面分值: 120 分 考试时间: 100 分钟)

注意事项:

1. 答卷前, 考生务必将自己的姓名、考生号等填写在答题卡和试卷指定位置上。
2. 回答选择题时, 选出每小题答案后, 用铅笔把答题卡上对应题目的答案标号涂黑, 如需改动, 用橡皮擦干净后, 再选涂其他答案标号。回答非选择题时, 将答案写在答题卡上。写在本试卷上无效。
3. 考试结束后, 将本试卷和答题卡一并交回。

第一部分 日语知识运用 (共 40 小题; 每小题 1 分, 满分 40 分)

从 A、B、C、D、四个选项中选出最佳选项, 并在答题卡上将该项涂黑。

1. 今週の宿題は三時間_____完成しました。
A. を B. から C. に D. で
2. 李愛香さん_____次の活動に参加させます。
A. を B. に C. が D. は
3. あの製品は寒さ_____弱い。
A. が B. で C. に D. と
4. 上手になるには、よく練習する_____できません。
A. ように B. しか C. ばかり D. だけ
5. 眠る時間が遅ければ遅い_____, 老化しやすくなると言われている。
A. には B. さえ C. ほど D. こそ
6. 宿題を出さない生徒を_____ことがあった。
A. 立つ B. 立たせる C. 立たれる D. 立ちたい
7. 具合と都合は間違い_____, よく注意してください。
A. やすくて B. にくくて C. つづけて D. おわって
8. _____とした時に会議室の前で社長に呼ばれました。
A. 帰る B. 帰った C. 帰らない D. 帰ろう
9. 才能があったのではなく、努力したから_____成功したのだ。
A. こそ B. おかげで C. 限って D. ともに
10. 王さんはいつも新しいことをやり_____,
A. たい B. たがる C. ほしい D. ほしがる

11. 本田さんはどんな困難も恐れず、本当に彼女_____。
 A. みたい B. ようだ C. らしい D. そうだ
12. 卒業旅行に_____、北京がいいです。
 A. 行けば B. 行くなら C. 行ったら D. 行くと
13. 自分で悩んでいるより、相手に会って_____どうですか。
 A. 話し合う B. 話し合ったら
 C. 話し合い D. 話し合えば
14. こんなに曇って_____雨でしょう。
 A. 必ず B. ぜひ C. きっと D. 絶対
15. 風がよく入るように、窓が開けて_____。
 A. おきます B. います C. します D. あります
16. 運動を始めたら、丈夫になって_____ました。
 A. いき B. おき C. 盛まい D. き
17. 仕事で東京に行った_____友達に会った。
 A. とおりに B. うちに C. ついでに D. ばかりに
18. 重そうだったので、おじいさんのかばんを持って_____ました。
 A. あげ B. くれ C. もらい D. ください
19. お腹が痛い森さんは友達に薬を買に行行って_____。
 A. くれた B. やった C. あげた D. もらった
20. 先生が真面目にお教え_____ので、習うようになりました。
 A. いただいた B. 助ました
 C. くださった D. さしあげた
21. 私_____一番尊敬する人は父です。
 A. に対して B. にとって C. について D. によって
22. 昨日、試合では、2対3で負けてしまって、_____。
 A. おしかった B. はげしかった
 C. たのしかった D. すずしかった
23. あれは平凡な一家の生活を題材にした_____な小説です。
 A. 利口 B. 地味 C. 適当 D. 歪曲
24. あ的那个人は_____しながら私に向かって歩いてきた。
 A. すらすら B. わざわざ C. べとべと D. にこにこ
25. 寒いから、_____も持って行ってください。
 A. ルール B. ハンカチ C. マフラー D. エプロン
26. これは彼の声ではないような_____。
 A. 気にする B. 気がする C. 気になる D. 気がつく
27. 目が_____人は指で字を読めます。
 A. 見ない B. 見るできない
 C. 見えない D. 見られない

28. 下意識な____、彼は何も言わず、どこかへ行ってしまった。
 A. ことに B. ものに C. わけに D. ところに
29. 宝くじなんて買っても、当たる____。
 A. わけだ B. わけではない C. べきではない D. つもりだ
30. あの有名な小説は先生が____作品ですね。
 A. お書きされた B. お書き致した
 C. お書きなされた D. お書きになった
31. 小野先生、さっき奥様がいらっしゃいましたが、____ました。
 A. お目にかかり B. お目かけ
 C. お会いし D. お会いになり
32. 旅行先のことを細かく____、ありがとうございました。
 A. お調べいただき B. お調べでき
 C. お調べして D. お調べなさって
33. 店員：ご注文をどうぞ。
 客：Lサイズのチーズピザ1枚と、オレンジジュース2____ください。
 A. 個 B. 枚 C. 本 D. 冊
34. A：その子ネコは車にひかれてしまったそうだ。
 B：あ、それはほんとうに____。
 A. できないですね B. 気の毒ですね
 C. はずかしいですね D. 楽しみにしていますね
35. 犬は____を嗅いでから物を食べる。
 A. こえ B. あじ C. いろ D. におい
36. 全然自信がなかったのに夢の大学に合格したので、____。
 A. うれしさにすぎない B. うれしいこともない
 C. うれしくてたまらない D. うれしいほかない
37. 国の発展の____、生活は便利になりました。
 A. せいで B. おかげで C. ために D. つぎに
38. 文化交流会は1か月____開かれた。
 A. にわたって B. をかかって C. をきつかりに D. にそって
39. 無理とは思いますが、なんとか____ならない。
 A. やれば B. やっては
 C. やると D. やらなければ
40. 日本では、門松を飾る祝日は何ですか。
 A. 正月 B. 雛祭り C. 子供の日 D. お盆

第二部分 阅读理解(共20小题;每小题2.5分,满分50分)

阅读下列短文,从A、B、C、D、四个选项选出符合文章内容的最佳选项,并在答题卡上将该项涂黑。

(一)

「三人寄れば文殊の知恵」という言葉がある。一人で考えても分からなかったのに、何人かで考えてみるとよく分かるようになるということである。今まで、そういう経験をした人も少なくないだろう。普段、私たちは①自分の目の高さから物事を見ている。そして、自分以外の人も自分と同じように物事を見て、考えていると思いがちである。しかし、実際はそうではない。同一の物事についても、全く正反対の見方もある。②このような違いに気が付き、お互いに考えを出し合い、確かめていくことで「文殊の知恵」がまとまっていくのである。

集団で考える際に、意見が対立することは珍しくない。例えば、文化祭のクラス参加企画をどうするかを決める場合などである。A君は、学校の近くの古墳についての調査発表をしたいと言う。③一方、Bさんは、演劇をやりたいと言う。この場合、クラスとして両方することはできないので、どちらか一つに決めなければならない。ここですべきことは、人気投票ではなく、討論である。

41. ①「自分の目の高さ」とあるが、ここではどういう意味か。
A. 自分の身長が高い B. 見下ろすこと
C. 自分なりの見方 D. 上から目線
42. ②「このような違い」とは、どのような違いのことですか。
A. 違う物事に対して異なる見方を持つ。
B. 同じ物事に対して異なる見方を持つ。
C. 自分以外の人は自分と異なる意見を持つ。
D. お互いに異なる意見を持ち、考えている。
43. 「文殊の知恵」に対する正しい認識はどれか。
A. 相手の意見を否定する。 B. 相手の意見に合わせる。
C. 自分の意見を強調する。 D. 意見を出し合うことで探る。
44. ③「一方」と同じ意味のものは次のどれか。
A. だから B. それに対して C. そして D. さらに
45. 作者によれば、意見が対立するときはどうすればいいですか。
A. 討論する B. 多数決で決める C. 言い合う D. 喧嘩する

(二)

人類がまだ天空を飛ぶことができなかった時代、人々は空を自由に飛ぶ鳥を見て、きっとその姿に憧れただろう。そして、「いつか人間も鳥のように空を飛べるといい

なあ」と夢を見たこともあるだろう。

20世紀の初めごろ、飛ぶ乗り物を作ってみてはどうかと考えた科学者がいた。そして実際に崖から飛んでみたが、うまくいかなかったらしい。その時、新聞は「無駄な実験をしている科学者がいて困る。科学者なら、もう少し人類のために役に立つことをしてほしい」と書いて文句を言った。それからまもなく、ライト兄弟が世界で初めて空を飛ぶことに成功した。それが飛行機のことである。それ以来、人間が空を飛ぶことを笑う人はいなくなった。

しかし、人類の夢はそれで終わらなかった。人類はさらに宇宙へ行くことを考えるようになった。小説の中では早くから宇宙旅行や月を探検するという物語があったが、誰もができるはずがないと思っていただろう。けれども、これはもう現実になってきた。これが宇宙船のことである。

最近では、宇宙に人工の都市、つまり「宇宙都市」を作ろうという計画も考えられている。たぶんそこでは地球と変わらない生活ができるのではないだろうか。この話はSFの物語のようだが、日本でも国が検討中だ。もう夢ではなくなったのである。まさに夢こそ、科学技術の進歩のもとなのである。

46. 新聞はなぜ「文句を言った」のか。
- A. 人間が鳥になるのはとんでもない考えだから
 - B. 乗り物を作る科学者が多すぎて困っているから
 - C. 実験はなかなか成功せず、役に立たないから
 - D. ライト兄弟はもう飛行機を作っているから
47. 「それで終わらなかった」の「それ」が指しているのはどれか。
- A. 人間が空を飛ぶ飛行機の発明に成功したこと
 - B. 人間が空を飛ぶ飛行機の夢が見てきたこと
 - C. 飛行機の実験は新聞などに否定されたこと
 - D. 飛行機の実験は人から笑われなくなったこと
48. 宇宙船の成功は人間の何の夢を実現させたのか。
- A. 飛行機を作る夢
 - B. 人間が空を飛ぶ夢
 - C. 遠い宇宙へ行く夢
 - D. 高い壁から飛ぶ夢
49. 筆者の言いたいことに合っているのはどれだと思われるか。
- A. 崖から飛んでみる実験はとても危険だ。
 - B. 無駄な実験をはやくやめたほうがいい。
 - C. 宇宙に人工都市が必ず作れる。
 - D. 夢がないと、科学技術は進まない。
50. この文章にテーマをつけるなら、最も適当なものはどれか。
- A. 人類の夢
 - B. 空の世界
 - C. 科学技術
 - D. 宇宙飛行機

(三)

日本人の生活は大きく変わり、1988年ごろから消費水準がいつそう高まり、その傾向がはっきりした変化を見せ始めた。すなわち、共稼ぎの家庭で選択的な支出が必需的支出を超えて、52.8%となり、夫だけが働く家庭でも選択的支出は49.8%で、ほとんど選択と必需が半々という状態に達した。これは収入の半分以上が自由な消費に回せることを意味し、「(ア)」という表現は成り立たなくなったということだ。単に食費だけでいえば、近年では消費支出の四分の一以下しかない。日本人が行き着いた生活の現在であるが、数字から見ても飽食は十分に可能な時代に入ったといえよう。

世界的に見れば、1990年の世界の穀物生産量は約17億トンで、総人口を53億人として一人当たり(平均每人)320キログラムとなり、穀物だけでも一人1日2300カロリーは保証される計算になる。しかし、現実には発展途上国で約5億人が食糧の不足に苦しんでいるが、これは17億トンの穀物のうち、8億トン以上が家畜を飼うための飼料用として肉や卵の生産に使用され、先進国にまず分けられることがその原因である。

こうした先進国と発展途上国問題の解決には難しい課題が数多く残されているが、そうした状態の中で日本には世界各国のあらゆる食品が溢れているのである。1993年のデータのまとめでは、家庭から出るゴミの約40%が食べ残しとも言われているが、コンビニなどでも一定期限を過ぎたおかずや、ハンバーグなどは捨てられ、学校給食やホテルの宴会、レストランなどでも、かなりの食べ残しが出ている。こうして捨てられる食べ残し食品の量は年間で1000万トンとも言われ、ほぼ5万人分の食糧に相当するという。

51. 文中の「日本人の生活は大きく変わり」とは、どういうことを指しているか、
- A. 共稼ぎ家庭が少なくなったこと
B. 消費レベルが高くなったこと
C. 選択的支出が減少したこと
D. 必需的支出が増加したこと
52. 文中の(ア)に入れるのに最も適当なのはどれか、
- A. 食べるために働く
B. 遊ぶために働く
C. 楽しむために働く
D. 稼ぐために働く
53. 選択的な支出が50%を超えたとは何を意味しているか、
- A. 日本人も貧しい国から離れている。
B. 日本人も先進国レベルに近づいている。
C. 衣食住以外に自由な消費に回すことができる。
D. 衣食住などの必需品に回すことができる。

54. 文中の「発展途上国で約5億人が食糧の不足に苦しんでいる」にあることの原因として適切なものはどれか。
- A. 発展途上国の人口が多すぎるから
 - B. 穀物の生産が十分でないから
 - C. 穀物の大半が害虫に食べられるから
 - D. 穀物が飼料用として消費されるから
55. 文中の「日本」の状況は現在どうなっていると筆者は書いているか。
- A. 食料品の40%はゴミになっている。
 - B. 5万人分の食料を一日で捨てている。
 - C. 食べ残しを出すのは家庭やコンビニなどである。
 - D. 世界各国から食糧が輸入され始めている。

(四)

日本人の生活習慣も時代とともに変わっていく。ほんの少し前までは、春や秋になると、畳を乾燥させるために家の中から畳を外に出す光景があちこちで見られたものであり、どんなに忙しい生活をしている人でもこれだけは続けてきた。

だが、最近では畳がだんだん見られなくなってきた。畳の上に座る、畳の上で家族みんなで食卓を囲む、畳の上に布団を敷いて寝る。客が来れば、その畳の上に手をつけてあいさつをする。それが当たり前だった生活はつい昨日のようなことである。

畳という言葉は、古い時代の文字や記録にも出ている。昔から日本人は床に敷く布や毛布のようなものを「たたみ」と呼んでいたらしい。(ア)、使わないときは畳んでしまっていた。つまり、「畳む」ものだから畳という言葉が生まれたのだろうと思われる。

また、昔の詩の中に、「旅に出た人の使っていた畳は動かしても汚してもならない」とある。なぜなら、人は旅に出ているときでも故郷に自分の心を残しており、その心は畳の上にも残っている。その畳を留守の間に大事にしないと、穢で危険な目にあったり、病気になるりする、と信じられていたからだ。

やがて時代は変わり、畳はだんだん現在のような畳と大きさのものになっていく。「人の人が寝られるぐらいの大きさが畳の標準となり、それに合わせて部屋の大きさも決められるようになったのである。最近ではすっかり目立たなくなった畳も長い歴史を持ち、日本の生活文化と深いつながりを持っているのである。

56. 文中の「これ」を指す意味はどれか。
- A. 忙しい生活すること
 - B. 畳を外に出して干すこと
 - C. あちこちで畳が見られること
 - D. 生活習慣が時代とともに変わること

57. 文中に「畳がだんだん見られなくなってきている」とあるが、その意味はどれか。
- A. 畳があまり使われなくなった。
 - B. 畳をまったく掃除しなくなった。
 - C. 畳の上に布団を敷いて寝られなくなった。
 - D. 畳の上に手をつけてあいさつしなくなった。
58. 文中の（ア）に入れるのに最も適当なものはどれか。
- A. ところが
 - B. そして
 - C. では
 - D. それとも
59. 文中に「畳は動かしても汚してもならない」とあるが、その意味はどれか。
- A. 畳は動かさなければならない。
 - B. 畳は動かして汚したら大変だ。
 - C. 畳は動かしても汚してもいけない。
 - D. 畳は動かしてもいいが汚してはいけない。
60. 畳の大きさの決められた基準はどれか。
- A. 昔の布1枚の大きさ
 - B. 席のとき自分一人で持てる重さ
 - C. 昔の人の標準的な背の高さ
 - D. 1人の人が寝るときに必要な大きさ

第三部分 写作(满分30分)

在高中三年的学习生涯中，我们整日与学习为伴，需要参加很多的考试。考试结束后，有的同学赞成公布考试成绩，但也有同学不赞成公布。请你以「試験成績の発表について」为题，写一篇短文。

写作要点：

1. 谈一谈你对公布成绩的看法。
2. 简要论述你持这种看法的理由。

写作要求：

1. 字数为300~350字。
2. 格式正确，书写清楚。
3. 使用“です・ます”体。